

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 3B											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	2
担当教員	袴田哲郎			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
CAD・CGの技術を利用し、自分のアイデアを表現する技術を学ぶ。											
到達目標											
以下のことを目標とする。①目的に合わせたツールの使い方ができること。②基礎的ツールを活用し画面の中でデザイン制作が行えること。③スケール感を想定した正確な3Dデータ制作ができること。④提出期限を厳守し、完成したデザインについて説明できること。											
授業方法											
1年次前期の製図の授業（投映法・三面図）を完全に理解しておくこと。またFusion360の授業も理解しておくこと。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。											
成績評価方法											
課題完成度50%提出課題の完成度を評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20%制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。平常点10%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
今後立体デザインにおけるデータ作成の基本になるので、疑問・不明点は必ず明らかにすること。また、課題を繰り返し復習することで必ずスキルアップに繋がるので、苦手とするところをそのままにせず、さらなる向上を目指す為に自宅学習に励むこと。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
Rhino 3D教科書使用											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス Rhino 3D基本操作										
第2回	モデリング基礎演習① 回転体										
第3回	モデリング基礎演習② 回転体										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 3B	
第4回	モデリング基礎演習③ コマ
第5回	モデリング基礎演習④ コマ
第6回	フォトショップ応用演習
第7回	ロボットのモデリング①
第8回	ロボットのモデリング②
第9回	屑入れのモデリング①
第10回	屑入れのモデリング②
第11回	屑入れのモデリング③
第12回	冷蔵庫のモデリング①
第13回	冷蔵庫のモデリング②
第14回	冷蔵庫のモデリング③
第15回	期末試験